

かりん

Kyoto University Jinkan-Soujin Library Bulletin



No.4
2011

目次 CONTENTS

人環・総人図書館の一年間

巻頭言

図書館東側の小径の風景 富田 恭彦 01

声

卒業生・学外者にとっての大学図書館 百木 漢 02

準総合図書館の魅力 島津 夢太 03

自分の地図を持とう

地図だけではわからないことがいっぱいある 大木 充 04

こだわりから生まれるオリジナルな《地図》 山田 孝子 05

吉田南キャンパスの“地図”をつくろう 阪上 雅昭 06

自著を語る

漢字と日本人の暮らし 阿辻 哲次 07

生命は細部に宿りたもう ―マイクロハビタットの小宇宙― 加藤 真 08

所蔵資料紹介

図書館で映画芸術を探究する 加藤 幹郎 09

研究紹介

パズルを研究する旅 東田 大志 13

寄贈図書

大型コレクション 15

情報収集のコツ

図書館の活動 20

人環・総人図書館の一年間

	行 事 等	情報リテラシー支援
2010年 12月	・第21回環on映画会 [12/3] ・特別企画「環onで浄瑠璃。」[12/10] ・入館ゲートをICカード対応化	
2011年 1月	・第22回環on映画会 [1/27]	
2月	・第23回環on映画会 [2/21]	
3月	・特別企画「環onで浄瑠璃。」[3/1] ・第24回環on映画会 [3/16] ・自動貸出機を新機種に更新 ①	
4月		・"Library Guide 2011"発行 [4/1] ・全学共通教育ガイダンス [4/4~7] ・人環・総人図書館ウォークラリー [4/4~27] (90人) ・『Jinkan-Soujin Library -Tips-』発行
5月	・第25回環on映画会 [5/27]	・図書館利用について全学共通科目 授業1コマ担当 [5/25]
6月	・第1回図書委員会 [6/15]	・JapanKnowledge+講習会 [6/17] (4人)
7月	・第26回環on映画会 [7/7] ・特別企画「環onで浄瑠璃。」[7/29] ②	
8月	・『British Newspapers 1600-1900』導入 [8/8] ・オープンキャンパス [8/10] (422人) ・蔵書点検 [8/11~12] ・照明LED化工事	
9月		
10月	・人間・環境学フォーラム(環on会場) [10/28] ・第27回環on映画会 [10/28]	・図書館利用について総合人間学部 授業1コマ担当 [10/20] ・magazineplus講習会 [10/28] (4人) ③
11月	・第2回図書委員会 [11/10] ・特別企画「環on de Jazz」[11/21]	
12月	・『かりん:京都大学人環・総人図書館報』発行 [12/1]	
2012年 1月~3月		



①自動貸出機を新機種に更新



②環onで浄瑠璃。



③magazineplus講習会

()内の人数は参加者数。

● 学生購入希望図書

全学共通科目履修学生、総合人間学部学生、人間・環境学研究科院生の方は図書の購入希望を出すことができます。必要な資料が人環・総人図書館に所蔵されていない場合、カウンター横に備え付けの申込用紙に必要事項をご記入の上、受付箱へ投函してください。後日、新着棚横の掲示板にて購入可否をお知らせします。



● LED照明の導入

人環・総人図書館内の一部と環onの照明に、発光ダイオード(LED)照明が導入されました。以前と比べて照度が明るくなったことに加え、器具の長寿命化、消費電力の低下、照明器具からの放熱の低下が期待されます。

図書館東側の小径の風景

人間・環境学研究科長

富田 恭彦

TOMIDA Yasuhiko

図書館は、大学にとって極めて大きな存在である。例えば、ハーバードにはワイドナー記念図書館やヒルズライブラリーをはじめ、各所に図書館が設置され、大学の教育・研究を支えてきた。わが京都大学でも、附属図書館を中心に、各部局に図書部門が配置され、日々の教育・研究の支えとなっている。中でも、わが人環・総人図書館は、人間・環境学研究科と総合人間学部の学生諸君だけでなく、全学共通教育実施責任部局の図書館として、全学の学生諸君に広く利用されている。

図書館は、多くの場合、その周辺に、趣のある風景を持っている。上記のヒルズライブラリーは、若い頃、留学中に多大の恩恵を受けた図書館であるが、そこには、アメリカ的な独自の風情があった。その趣とは異なるものの、私は人環・総人図書館の東側の風景を、とりわけ好ましく感じつつ、久しく日々を過ごしてきた。小径を挟んで更に東側には、生物学の先生方が大切にされてきた木立があり、四季の彩りをさまざまな仕方で用意してくれる。その風景は、京都大学の多様な風景の中でも、私のとりわけ好きなものの一つである。

その小径の風景に似合う先生方が、人間・環境学研究科にはたくさんおいでになる。その一人が、大柄で冬の渋いコートがよく似合う、おっしゃることもまた渋くて厳しい、生物学の三室守先生であった。「Mamo」と呼ばれて国際的に親しまれた方であったが、ご定年をまたずに逝去された。

もう一人、同じように比較的大柄で、あの小径の風景にぴったりの先生が、最近亡くなられた。島崎健先生。彼もまた、ご定年のお歳ではなかった。国文学がご専門で、全学共通科目で勅撰和歌集を毎年一つずつ講義しておられた。

島崎先生の訃報に接し、かつて学生さんだった方が、メールをくださった。武仲能子さん。1998年理学部入学、産業技術総合研究所の研究員をされている。以下は許可を頂いての引用である。

私が勅撰和歌集が好きになったのは、島崎先生の講義に出たからです。そういう読み方をするものなんだと、あの講義で多くのことを学びました。

4年までは毎年取っていましたし、修士になっても、時間のあるときにはもぐりこんでいました。学部の2回のときは、拾遺和歌集。その後、年を重ねるごとに、後拾遺和歌集、詞花和歌集、千載和歌集、新古今和歌集と講義を重ねておられました。

いつも秋の最初の講義の時には立秋のときのことを思い出され、(ご存知かと思いますが、和歌で秋を最初に示すのは風だといわれています)今年も立秋の日はまだ暑かったですが、ふと風の涼しさに秋が来たことをしらされました、とおっしゃっていました。そういう神経の細やかなところが好きでした。

が、なんというか、知っている人は、みんな亡くなっていますね。今頃、紀貫之たちと歌合せでもして楽しんでおられることでしょう。

あの図書館東側の小径の風景と、そこに登場する学生諸君、先生方、職員のみなさん。その風景を、いつまでも大切にしたいものである。

(大学院人間・環境学研究科 教授、思想文化論講座)



人環・総人図書館東側の小径

卒業生・学外者にとっての大学図書館

百木 漠

MOMOKI Baku

今年の春から人環・総人図書館でオフィス・アシスタントとして働かせてもらうようになって、初めて「卒業生カード」なるものの存在を知りました。卒業生カードは、京都大学の卒業生なら誰でも附属図書館で作成の申込みができ、このカードがあれば学内共通で図書館を利用することができますというものです。

例えば人環・総人図書館では、残念ながら本を借りることはできませんが、開架図書を自由に閲覧することができますし、司書の方に頼めば書庫の本を取ってきてもらうこともできます。また当日に限り、一時持ち出しをすることもできます。

僕の知るかぎり、この卒業生カードの存在を知っている京大の卒業生はかなり少ないのではないかと思います。実際に、自分の友人数名に聞いてみても、皆「そんな便利な制度があるとは知らなかった」と言っていました。

大学を卒業すると、どうしても大学の図書館からも足が遠のいてしまうものです。しかし、大学を卒業しても自分のペースで勉強や研究を続けたいという人は僕の周囲にもたくさんいますし、そういう人にとっては大学の図書館が利用できるのとできないのとでは大きな差があるはずです。

京都大学の図書館は、市立図書館などでは見つからないような専門書や貴重書を数多く所蔵しており、専門的な勉強をする人間にとっては非常に便利な施設です。もちろん大学図書館は、主にその大学に在籍する学生および教職員の方々のために存在する施設であることは言うまでもありませんが、せっかく卒業生のためにも卒業生カードのような便利な制度があるのですから、卒業後も勉強・研究を続ける人は、この制度を利用しない手はないのではないかと思います。

ところで、僕は現在、二十名程度の仲間とともに「京都アカデメイア」という学生団体を運営しています。京都アカデメイアは、「所属や専門をこえて、みんなで勉強する場をつくる」ことを目的とした活動を行っています。具体

的には、①大学院生による模擬授業、②定期的な勉強会や読書会、③webサイトを通じた情報発信、などを行っています。詳しい活動内容は京都アカデメイアのwebサイトを見ていただければと思います。

京都アカデメイアには、大学生だけでなく社会人や一般人の方なども参加されているのですが、そういった方々と話をしているとよく耳にするのは、「いちど大学を卒業してしまうと、勉強をする場所や機会がない」という意見です。京都アカデメイアを立ち上げたきっかけのひとつは、そういう人達にとっての勉強する場所や機会を自分たちの手で作り出していきたい、と思ったことにあります。

そういう人達に、卒業生カードや図書館の学外者利用制度などを教えてあげると、大変喜ばれます。調べ物などがしたくて大学図書館を利用したかったが、利用資格がないと思っていた、という人が意外なほど多いからです。このような事例からも、大学の図書館が在学生だけでなく、卒業生や学外者にとっても開かれた「知の宝庫」であるのはとても大切なことなのだと実感します。これからも大学図書館が勉学に意欲をもつすべての人にとって開かれた場所でありたいように。

(大学院人間・環境学研究科 博士後期課程)

京都アカデメイア

<http://www.kyoto-academeia.sakura.ne.jp/>

利用のワンポイント!

卒業生カードは、附属図書館で申請できます。卒業証明書(本紙)または卒業証書の写しと、現住所の確認できるもの(運転免許証など)が必要です。申請後一週間でお渡しできます。
(受付時間: 平日9:00~16:45)

準総合図書館の魅力

島津 夢太

SHIMAZU Yumeta

京都大学に入学して、あるいは勤務してこの大学にはなんと図書館・図書室が多いことかとみなさん驚かれることでしょう。私もそうした1人で学部の1・2回生の頃は特に、せっかくこんな大学に入ったのだから、ということで北は数理解析研究所図書室から南は医学図書館人間健康科学系図書室まで京大内のいろいろな図書館を渡り歩きました。その中でも人間・環境学研究科総合人間学部図書館こと人環・総人図書館には大変お世話になりました。なので、ここで少し人環・総人図書館の紹介をしたいと思います。

京都大学で一番大きい図書館といえば時計台の西側にある附属図書館ですが、それに準ずる総合図書館が吉田南にある人環・総人図書館です。普通「〇〇学部図書館」といえばその学部に関する本ばかりあるものですが、人環・総人図書館は一般教養を担当しているだけあって様々なジャンルの本を置いてくれています。また、附属図書館のように大きすぎず小ぢんまりとしていて居心地がよいところです。もし、探している本がどの図書館にもないというときはリクエストしてみましょう。人環・総人図書館には学生の希望図書をリクエストできるところがあり、大学内の他の図書館・図書室にないような本であればたいてい購入してくれます。

人環・総人図書館で私の一番のお気に入りの場所は入館ゲートを入ってすぐ左にある視聴覚室です。あまり目立たないので知らない人も結構いるようですが、ここには新旧の映画やNHKのドキュメンタリー番組の他、ジブリ作品などのDVDがあり学内者は誰でも個別ブースで楽しめるようになっています。私も暇を見つけては『七人の侍』や『プロジェクトX』といった作品を視聴覚室で鑑賞していました。

人環・総人図書館の問題点をあえて挙げるとするならば、その開館時間です。図書館は平日9:00から開いているのですが、もう少し早く開いてくれたら助かるのにと

個人的には思います。また、土曜日は10:00から15:00まで開いていますが、附属図書館が17:00で閉まるので、それ以降図書館で勉強したい人が少し困る気がします。なので、いっそのこと午後からの開館にして、13:00から19:00まで開いてくれたら自習する学生は助かるのではないかと思います。

このように、私なりの人環・総人図書館の使い方と勝手な要望を書いてみました。みなそれぞれ自分なりの図書館の利用方法があると思いますが、まだまだ知らない場所やサービスがあるかもしれません。せっかくいい図書館があるのに利用しないのはもったいないです。ぜひ、もっと図書館を利用してみてください。そしてわからないことがあったら図書館のひとに聞いてみましょう。

(医学部 学部生)

編集者注：附属図書館では2012年3月31日まで開館時間を試行的に延長しており、土曜日は19:00で閉館します。



京都大学図書館・室一覧

図書館機構ホームページ ▶ 図書館・室一覧

<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/>

地図だけではわからないことが いっぱいある

大木 充

OHKI Mitsuru

その昔、パリに一度も行ったことがないのにパリの街を非常によく知っている人がいて感心したことがある。たとえば、「〇〇は、ポンヌフを渡って、右に曲がるとあって、曲がらないでそのまま真っ直ぐ行くとサンジェルマン大通りに出るよ」といったぐあいである。後日わかったことだが、その人はミシュランのガイドブックにある地図を覚えていたのだ。これはこれですばらしいことなのだが、地図を見ただけではわからないことがいっぱいあるのも事実である。

現地に行けばすべてわかるわけではない

では、現地に行けばすべてわかるかというとなんかそう簡単にはいかない。ひと昔前の文化人と称する人たちはよく「海外では〇〇なのに、それにひきかえ日本では××だ」というような言い方をした。たとえば、フランスで英語でなにかたずねても、フランス語で返事がかえってきたので、日本に帰ってから、メディアで「フランス人は自国の言葉をとても大切にしている。それにひきかえて日本人は××だ」と言うわけである。でも、これは誤解で、当時フランスでは英語が話せる人が単に少なっただけである。また、こんな話もある。フランスの人たちは公德心が高く、パリの街には紙くずひとつ落ちていない。これも大きな誤解で、パリの街には古くから街を掃除する移民労働者がいて、その人たちが朝早く掃除をするから、観光でパリを訪れた文化人の目につかなかっただけである。これは西洋は日本より優れているという先入観でものをしているのだから、正しい判断ができなかった例だが、そのような先入観がなくとも、正しい判断ができないことがおもうにしている。

人は自分の身の丈で判断しがちである

もう40年ぐらいい前の話だが、駐日アルジェリア大使の通訳をしたことがある。大使夫妻は、観光もかねて東京から京都にやってきた。招待したのはある日本の映画会社で、その会社のアニメをアルジェリアに売り込むのが目的であった。アルジェリアは地図で見れば、日本よりずっと大きな国だが、当時の人口は1,800万人ぐらいいだった。

日本の人口は当時すでに1億を越えていた。それで、私は、こんな人口の少ない国と商取引をして儲かるのだろうかかと他人事ながら心配した。私の心配が杞憂であったことは、後で世界の人口を調べる機会があって、そのときにわかった。現在でも人口が日本のように1億以上の国は11カ国にすぎず、人口が2,000万を越えている国も約60カ国しかない。他の国の人口はそれ以下である。私が判断を誤ったのは、日本のみを国の基準にして、アルジェリアという国を判断したからだ。ほんとうは、自分の身の丈を相対化してから、判断をする必要があったのだ。そうしなければ、客観的な自分の身の丈もわからない。

自分の身の丈を相対化する方法、客観的に見る方法はいくつかある。もちろん本を読むことは非常に役に立つが、若いみなさんは日本を飛び出し、海外に行ってみることをすすめます。井の中の蛙は自分の身の丈がわからない。

身の丈はリセットできる

最近、息子の嫁からなぜか地球儀をもらった。60代も半ばになろうとしている私へのプレゼントがなぜ地球儀なのだろうかと思議に思った。その地球儀は、机の上に置くと、電池でゆっくり回転する。地球儀の中の日本という国を見て、もう一度日本にいる自分の身の丈も見つめ直して、人生の第二ステージへと向かえということだろうか。そうだ、身の丈は身長と違って固定していないのだ！その気になれば、自分でリセットできるのだ。

(大学院人間・環境学研究科 教授、外国語教育論講座)



プレゼントの地球儀

こだわりから生まれるオリジナルな《地図》

山田 孝子

YAMADA Takako

かつて探検家たちは、地球上の空白地帯の地図を描くために競って出かけたものであった。最近よく訪れるようになったチベットについてみると、外国人に門戸を閉ざしていた時代があり、日本人では河口慧海のチベット潜入が有名であるが、19世紀中頃には多くの探検家がラサをめぐりしめてのぎを削って、地図を描こうとしたことが知られている。なかには悲劇的な結末を迎えた者も少なくなかったが、とくにイギリスでは地図作成の功績による王立地理学協会のゴールドメダルを夢見て出かけた者も少なくなかった。社会的な名誉というこだわりが冒険心を駆り立てていたのもあった。

世界地図の空白を埋めようとする探検家ではなくても、私たちのだれもが自分の「地図」をもちたいと願うものである。ただ、「地図」は、地形図の場合と同様に、歩んだ軌跡の集積によって初めてできあがるものであり、歩みの途上にある者にとってはどんな地図が描けるのか想像することはなかなか難しく、不安でもある。

私自身のこれまでの歩みを振り返ってみても、「研究者になる」という夢をもってはいたが、「何の研究者」になるのかということでは、紆余曲折を経てきたのであった。決して現在の姿を想像していた訳ではない。

学部での専攻を替え、人類学者をめざして大学院に進学したのであるが、研究室始まって以来の女子院生ということで、テーマ、調査地の選定もすんなりとは決まらなかった。女性の一人旅がまだ一般的ではなかった当時、近場でのフィールド調査をやんわり示唆されたりもした。しかし、最終的に修士課程では八重山諸島の西表島、鳩間島をフィールド調査地としたのであった。「異なる文化に触れる」「文化の比較から人間を問い直す」ことを思い描いて人類学者の道に踏み出したのであり、「異なる文化に身を置く」と、遠くへと「旅をする」ことは私のこだわりであった。

八重山での調査以降、最初の国外の調査地となったミクロネシアの孤島に住むブンラップ島民を皮切りに、東アフリカのニインドゥ、アイヌ、西チベットのラダッキ、東シベリアのサハ、チベット人というように、一つの民族を対象にするというよりは、各地で異なる文化をもつ人々を対象に調査を続けてきた。一見すると脈絡もなく調査対象を遍歴してきたようでもあるが、どの調査地でも自然に目が向いてしまうのは、人間と自然、生態と宗教との関係であり、また社会が変化する中での「伝統とは何か」ということであった。

修士課程の研究以来のこだわりがここにあったと今になって気づくのである。こだわること、関心の対象は、まさにそれぞれの人のオリジナルなことであり、それによって、人は誰でも自分のオリジナルな地図を描くことができるものである。こだわりを持ち続けることが大切なのである。

(大学院人間・環境学研究科 教授、文化・地域環境論講座)



ラダック、マソー僧院の祭り

(撮影：山田孝子、2009.03.10)

吉田南キャンパスの“地図”をつくろう

阪上 雅昭

SAKAGAMI Masa-aki

今、この文章を読んでいるあなたは京都大学とくに吉田南キャンパスにいつ頃からいるのだろうか。ちなみに、私は、今年で15年目になる。その間の吉田南キャンパスの変貌ぶりには驚くばかりである。総合館（北棟）に代表される吉田南キャンパス正門付近の改築はこの一帯を無害で小綺麗なだけの無味乾燥な場所にしてしまっている。空間デザインについての大学の理念を全く感じさせないひどいものである。そのキャンパスの一番南に位置し、アヤシク異彩を放っているのが、ほぼ100年前の1913年に、この地に学生寄宿舍として移築された吉田寮である。この一年の間に多少であるが吉田寮に関わるようになり、吉田南キャンパスで生きている私の「地図」がとても豊かなものになった。そのいきさつをこの場を借りて紹介させて頂きたい。

「6月に吉田寮でライブをしたい」、友人であり、優れたパフォーマーである中ムラサトコからこんなメールを受け取ったのは1月のことだった。翌日、何も判らぬまま寮食堂に行くと、ある劇団が公演の準備をしていた。その中の一人に訊ねると、寮食堂は演劇や音楽などのイベント空間として自主管理されていて、利用したい場合は月に2回開かれる食堂使用者会議に出席して、企画書を提出して承認されなければならないと教えてくれた。

さっそく、次の会議に出席してみる。「何でこんなおじさん教員が…」と、訝しがられたが、会議に定期的に出席して食堂の運営に関わるようになって初めて企画の提案できることなど説明してもらえた。数ヶ月して企画は承認され、素晴らしいライブを6月に行うことができたが、それについては紙面の制限があるので省くことにする。ここでは、半年ほど出入りするうちに知ることとなった吉田寮周辺の価値について話したい。

吉田寮は、京都帝大初代建築部長であった山本治兵衛により設計され、腕の良い職人と現在では極めて入手が難しい良質の部材で造られた優れた建築物である。また、現存する最古の学生寄宿舍であること、

オリジナルな図面が存在することなど、特に学校建築史の観点から貴重で、専門家によれば、その価値は重要文化財級だそうだ。とはいえ、現状はボロボロで地震も心配である。ところがこれも専門家の話だが、木造建築の寿命は約千年なのだそうだ。つまり吉田寮は人間に例えればまだ十歳の子供にあたる。調べてみると屋根や柱などの基本構造は健全なので伝統工法を用いて容易にしかも低予算で耐震基準を充たすように補修できるらしい。また吉田寮の南側に位置する学生集会所と楽友会館も共に貴重な建築物なので、吉田寮周辺は全体として京大の中でも屈指の歴史的文化的空間ということになる。興味を持たれたら吉田寮周辺を訪れて、そのアヤシク魅力的な雰囲気を楽しんで頂きたい。

先にも述べたが、京都大学では無味乾燥な改築が横行している。それは建物にとどまらず、研究・教育そして運営の様々なところで息苦しさを感じるようになっていく。そのような状況で奇跡的に残っている吉田寮周辺の意義は大きいと感じている。これからも私の「地図」の中に次の「吉田寮」を書き込んでいきたい。

（大学院人間・環境学研究科 教授、自然環境動態論講座）

編集者注：吉田寮の図面は、下記の報告書にまとめられた平成17年度京都大学総長裁量助成研究として収集整備されました。

林哲介研究代表、京都大学建築学科西澤研究室[調査]. 旧制第三高等学校並びに京都帝国大学時代の歴史的建造物の現況調査報告書. 2006

漢字と日本人の暮らし

大修館書店, 2010年3月
ISBN:9784469232592

阿辻 哲次
ATSUJI Tetsuji

文字は時間と空間を自由に飛び越えるビークルである。
現代の人間はどこの人であれ、そして程度の差こそあれ、朝から夜まで、家庭の内外を問わずさまざまな文字に囲まれている。その中でも私たち日本人は言語を表記するための文字として、漢字と平仮名とカタカナ、それにローマ字の4種類を使い分けている。「βカロチン」ということばでは、なんとギリシャ文字まで使われている。

このように言語を表記するのに何種類もの文字を使うというのは、実は日本語だけに見られる現象である。似たような例としては韓国語があり、韓国語も「漢字ハングル交じり文」で書くと思えば書けるが、しかし現実にはほとんどハングルだけである。それに韓国での表音文字がハングル1種類だけであるのに対して、日本人は平仮名とカタカナ2種類の表音文字を使い分ける。

日本語は世界で一番複雑な表記システムを持っている言語なのであるが、この漢字とかな・カナの使い分けは、人によってまちまちである。「動物園にライオンがいる」とか「おやつはプリンよ」という文章ではこの書き方しか考えられないが、「となりの おくさんは ベっぴんさんだからほんとに うらやましい」という文章を漢字仮名交り文で書けば、十通りくらいのバリエーションが存在するだろう。このことをめぐって、日本語には正書法がないという批判もあるが、私はむしろ、どのような文字を使うか、その使い分けによって書き手の感性が文中に表現されることのほうを評価したい。

ローマ字は別として、平仮名・カタカナの元となった漢字が日本に導入されたのは、正確な年代はわからないものの、今から2千年近い昔のことである。最初日本人は見よう見まねで中国式表記方法にのっとって漢字だけを使って文章を書いていたが、やがて社会的なシステムの整備と学問や文化の興隆によって、世界にも類を見ない文字表記のシステムを作り上げ、それを発展させてきた。そこには「国字」や「国訓」のように、中国とはことなった漢字文化が生まれたし、また明治前後の文明開化期に

は、「哲学」や「社会」、「経済」など、それまでの日本に存在しなかった概念や事物についての訳語を漢字を使って創造し、それが中国などに輸出され、東アジア近代文明の発展に大きく貢献した。

漢字は中国で生まれた文字であるが、日本に根づいてからは日本でも独自の発展をとげた。その様相を簡単に述べるのは至難のわざであるが、標題の書物では日本式漢字文化の特質を、身近な話題で解説しようと心がけた。忌憚のない批評をいただければ幸いである。

(大学院人間・環境学研究科 教授, 歴史文化社会論講座)



811.2
K
27
人環総人

(配置場所: 1F 教員図書)

生命は細部に宿りたまう —マイクロハビタットの小宇宙—

岩波書店, 2010年10月
ISBN:9784000062763

加藤 真
KATO Makoto

日本は世界に誇る生物多様性に抱かれた国である。4つのプレートがせめぎあうこの列島は、そのプレートの活動によって引き起こされる造山運動を経験しつつ現在に至っている。脊梁山脈の急峻な地形や豊富な雨量、多様な溪流環境、複雑な海岸線などはこのプレートの活動のたまものであり、列島の古い歴史とそのような地形や気象条件が、固有性に彩られた高い生物多様性をこの列島に付与したのである。日本は資源の少ない国とよく言われるが、この多様な自然環境と高い生物多様性は日本が世界に誇るかけがえのない資源である。特に日本は、世界で最も高い「海の生物多様性」に恵まれた国のひとつである。名古屋でのCOP10開催(2010年10月)に合わせて出版された本書は、このような日本列島の生物多様性の豊かさを、小さき生命たちの奥深い生に焦点をあてて描いたものである。

例えば、日本列島の複雑な海岸線には、波によって玉石が洗われる礫浜が多く見られる。そのような礫の隙間には、ミミズハゼと呼ばれる、細長い奇妙なハゼが十数種も生息している。海岸の礫間隙に脊椎動物が生息している場所は、世界でも日本列島周辺だけである。原子力発電所建設計画のある長島(山口県上関町)の海岸は、瀬戸内海の名風景が残る自然海岸で、7種ものミミズハゼ類が生息する(世界で最も多様な場所)。日本列島の生物多様性がいかにかげがえのないものかを、私はこの本で強調したつもりである。

2011年3月11日に起こった東北地方太平洋沖地震とそれによってもたらされた福島第一原子力発電所の事故は、地震が頻発する列島に54基もの原発を作ってしまった過ちを私たちに突きつけることになった。人の居住が長きにわたって制限される広大な土地が、日本列島の一画に出現したことになる。

原子力発電所は、事故を起こしていない時ですら、殺生物剤(漂白剤としても使われている次亜塩素酸ナトリウム)入りの温排水を大量に海に流している。この温排水は、さまざまな生物の幼生を含む多くのプランクトンを

殺すことによって、海の生物多様性を減少させるばかりでなく、海水温上昇をもたらすことによって藻場の消失を招く(このことは本書でも少しふれたが、『奇跡の海:瀬戸内海・上関の生物多様性』に詳しい)。しかし、そのような警鐘は原発推進の流れを変えることはできなかったし、ほんとうの危機の予測という点でも十分ではなかった。原子力発電所がいったん事故を起こした時の戦慄すべき影響については、チェルノブイリで経験したはずのことを、私たちは福島で再度経験することになるだろう。

電力会社は「原子力発電は安全でクリーンで経済的」と繰り返してきたが、それらが虚妄であることが明らかになった。地震列島に立つ原子力発電所と残された膨大な放射性物質は、私たちの子孫が背負わなくてはならない負の遺産であり、日本列島の生物多様性こそが日本の未来を照らす希望である。二度目の原発震災を回避するためには、原発のできるだけ早い全廃が必要である。ふるさとを守るということは、生物多様性を守ることであることに今、改めて気づかされるが、その生物多様性の理解に本書が役立つことを願ってやまない。

(大学院人間・環境学研究科 教授, 自然環境動態論講座)



468
S
41
人環総人

(配置場所: 1F 教員図書)

【関連図書】

日本生態学会上関要望書アフターケア委員会編.
奇跡の海:瀬戸内海・上関の生物多様性. 南方新社, 2010.
<1F 教員図書 462.1||K||2>

図書館で映画芸術を探究する

加藤 幹郎

KATO Mikio

京都大学でいつ最初の映画学講義がおこなわれたのかは知らないのですが、教養部時代(1992年に総合人間学部へ改組されますが)、助教授(現在はアメリカ式に准教授と呼ばれているポジション)として京大に招かれた1987年の翌年あたりから、同僚の若島正氏(現在は文学研究科教授)と半期交替で、彼が文学の講義を、わたしが映画学の講義をはじめたのがきっかけで、それから四半世紀ほど経った現在は、総合人間学部と人間・環境学研究科では映画学で卒論、修論、博論が執筆できる時代になりました。わたしが学部生、大学院生のころは、日本の国立大学では、欧米とはちがって映画学で論文提出することは、ほぼ不可能でしたから、時代は変わるものだとしみじみ思います。20世紀末から21世紀初頭にかけて、日本各地の国公立大学に映画学の集中講義に頻繁に出かけていましたから、当時、映画学の確立が日本全国に広まりつつあったわけで、いまや日本の国公立大学で映画学の講義がない大学の方が少なくなったようです。



視聴覚室2の入り口

ところで大学にはかならず図書館があり、学問の成果の集積所であると同時に、未来の学問への進展をはかる起動所でもあります。京大の人間・環境学研究科総合人間学部図書館でも、年々、日本映画をふくめ、世界映画史上、重要なDVDが収蔵されはじめています。

たとえば世界映画史上、もっとも独創的な映画作家のひとりロベール・ブレッソンの代表作『バルタザールどこへ行く』(*Au hasard Balthazar*) (1966年)が本図書館で見られます。本作は、1950年代までに頂点をきわめる古典的ハリウッド映画の対極に位置する特筆すべき映画テキストです。人間というのが学問や芸術や娯楽や政治や宗教などの創造者である以上、人間の産物が人間主義的イデオロギーから距離をおくことは甚だ困難です。そもそも古典的ハリウッド映画とは、20世紀初頭から世界中に広まった映画という、当時、最新の視聴覚メディアム(媒体)を、1920年代初頭に人間中心主義的物語として完成させたものを指します。しかるにブレッソンの映画テキスト『バルタザールどこへ行く』は、人間中心主義的アスペクトを最大限縮減した、おどろくべき芸術テキストとなっています。映画の題名になっているバルタザールとは驢馬の名前ですが、この驢馬は、物語映画テキスト内で、主たる被写体ですらなく、それゆえ当然、主人公的役割をはたすことも一切ありません。本作に登場する人間たちが驢馬のバルタザールを使役するさい、人間たちのあいだで、微細なコミュニケーション関係が生起することはありますが、肝腎のバルタザールは、本作において、いかなる人間的意味作用とも連関しません。動物が人間によって名前をあたえられ、物語映画の題名にされながら、バルタザールは、映画テキストのなかで、いかなる物語的機能も象徴的機能も果たすことがないのです。バルタザールはただ人間たちの傍らに存在するだけなのです。基本的に、本作の監督ブレッソンは、古典的ハリウッド映画が強調する人間のモーション(運動)とエモーション(情動)の連動の上に虚構

世界を構築するという古典的映画技法を全否定します。ロベール・ブレッソン監督/脚本の『バルタザールどこへ行く』は観客に、世界というものが、哲学や科学や宗教や何であれ、いかなるものを通して、しよせん人間中心主義的に構成された虚構的全体的産物ではないということを痛感させる突出した映画テキストとなるのです。

また本図書館では映画(DVD)上映会(「環on映画会」)が頻繁に開催されており、人間・環境学研究科所属の多くの(准)教授たちが、それぞれの専門的立場から映画史上、重要な映画テキストを読解してくれます。たとえば、そのすぐれた都市建築論文「ル・コルビュジエ・ソニエ著『建築をめざして』初版本の謎について」が雑誌『10+1』No.11(1997年、INAX出版)で読むことができる伊從勉教授は、「環on映画会」では、エリック・ロメール監督の長篇デビュー作『獅子座』(1959年)を取りあげます。1959年と言えば、エリック・ロメールやジャン＝リュック・ゴダール、クロード・シャブローやジャック・リヴェットに代表される、世界映画界に深甚な影響をあたえる特異な「ヌーヴェル・ヴァーグ」が、古典的ハリウッド映画の芸術的達成ののちに(1950年代末に)アンチ・ハリウッド映画期を築き上げる最初の年にあたります。前述のブレッソンとはまた異なる立場から、映画芸術の新たな可能性を探究していく(2010年没の)卓越した映画作家ロメールの『獅子座』は、まさに全編、パリ街路をロケーション撮影しながら、アンチ・ハリウッド的物語世界を構築します。それは都市建築学の専門家、伊從教授にとっても、映画学とはまた別の角度から傑出した映画テキストとして映ったにちがいません。そのほか精神分析の専門家、新宮一成教授(『ラカンの精神分析』[講談社現代新書、1995年])やフランス現代思想の専門家、多賀茂教授(『アイデアと制度』[名古屋大学出版会、2008年])や日本近代文学の専門家、須田千里教授(『新編泉鏡花集』全12巻[岩波書店、2003-06年])ら、多くの(准)教授たちが、それぞれ独自の観点から世界映画史上、重要な映画テキストについて概説してくれる「環on映画会」は特筆すべきイベントです。



視聴覚室2の室内

さてフランスの傑出した映画作家ふたりを取りあげてみましたので、今度は、ふたりの日本の映画作家について言及してみましょう。たとえば1970年代初頭から一連の水俣病(公害問題)をめぐるドキュメンタリー映画を制作しつづけた映画作家として、小川紳介と比肩すべき傑出した、世界的ドキュメンタリー映画監督、土本典昭の映画テキスト『不知火海』(1975年)も本図書館で見ることができます。本作はたんに日本の高度経済成長期に台頭した、資本主義的イデオロギーに傾倒する戦後日本社会が引き起こした「公害」という社会的問題や被害者の凄惨な病的実態を記録概説するだけにとどまらない、実にすぐれたドキュメンタリー映画です。『不知火海』は、社会的現実のなかで生きていかざるをえない人間の様態を被害者と加害者の善悪二元論的観点から表象するだけの単純なドキュメンタリー映画ではありません。そこには胎児性水俣病患者(重症患者)たる少年の日常の多元性が観察記録されます。つまり凄惨な公害の被害者といえども、被害者としての一元性にとどまることのない人生の日常の多様性が提示されるのです。単なる社会的「現実」の記録と糾弾と解明にとどまらない土本典昭の傑出した観察映画は観客を心底おどろかせる人間の日常細部を提示し、社会のなかで生きざるをえない人間の幸福と不幸の両面性の核心を精妙に表象します。

その点でも、世界映画史上、もっともすぐれた社会派ドキュメンタリー映画作家たるフレデリック・ワイズマンをめぐる大著『全貌フレデリック・ワイズマン--アメリカ合衆国を記録する』(岩波書店、2011年)の編著者のひとりが『不知火海』の監督、土本典昭であることの意味はきわめて大きいのです。

男性主人公(ジェイムズ・メイスン)が精神的に崩落するさまが、みごとな演出によって表象されます。1950年代のニコラス・レイとアイダ・ルビノの革新的ジェンダー映画については、拙著『映画の論理 新しい映画史のために』(みすず書房、2005年)を御参照ください。前述のドイツ人映画作家ヴィム・ヴェンダースが渡米して最初に制作した映画が、肺癌で死の床にっているニコラス・レイの死にいたるまでの日々を記録したドキュメンタリー映画『ニックス・ムービー/水上の稲妻』(1980年)であったことは、映画芸術の歴史が古典的ハリウッド映画を継承しつつ、そこからいかに逸脱していくかにかかっていることの証でもあることになります。

(大学院人間・環境学研究科 教授, 人間社会論講座)

【関連視聴覚資料】

- ① *Au hasard Balthazar* = バルタザールどこへ行く. <1F 視聴覚室 778.2||B||69>
- ② 獅子座. <1F 視聴覚室 778.2||E||5||1-[1]>
- ③ 不知火海. <1F 視聴覚室 778.7||K||3||8>
- ④ 都会のアリス. <1F 視聴覚室 778.2||T||18>
- ⑤ まわり道. <1F 視聴覚室 778.2||M||12>
- ⑥ さすらい. <1F 視聴覚室 778.2||S||33>
- ⑦ 東京画. <1F 視聴覚室 778.2||T||20>
- ⑧ 東京物語. <1F 視聴覚室 778.2||O||14||1>
- ⑨ *Mildred Pierce*. <1F 視聴覚室 778.2||M||40>
- ⑩ *Bigger than Life*. <1F 視聴覚室 778.2||B||22>

【関連図書】

- ① 新宮一成著. ラカンの精神分析. (講談社現代新書, 1278) 講談社,1995. <1F 教員図書 146.1||R||20>
- ② 多賀茂著. イデアと制度: ヨーロッパの知について. 名古屋大学出版会,2008. <1F 教員図書 361.1||I||7>
- ③ 泉鏡太郎著. 新編泉鏡花集. 岩波書店,2003-2006. <1F 和書 918.6||S||4>
- ④ 土本典昭,鈴木一誌編. 全貌フレデリック・ワイズマン. 岩波書店,2011. <1F 和書 778.2||Z||6>
- ⑤ 加藤幹郎著. 日本映画論: 1933-2007: テキストとコンテキスト. 岩波書店,2011. <1F 教員図書 778.2||N||52>
- ⑥ 加藤幹郎著. 映画 視線のポリティクス: 古典的ハリウッド映画の戦い. 筑摩書房,1996. <1F 教員図書 778.2||E||44>
- ⑦ 加藤幹郎著. 映画の論理: 新しい映画史のために. みすず書房,2005. <1F 教員図書 778||E||29>

【関連サイト】

「ル・コルビュジェ・ソニエ著『建築をめざして』初版本の謎について」

<http://db.10plus1.jp/backnumber/article/articleid/862/>
(参照2011-11-07)

環on映画会

<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/heslib/wa-on/eigakai.html>

利用のワンポイント!

視聴覚資料は、KULINEで検索できます。

①タイトルなどを入力して検索する。

②詳細検索画面で、
資料形態「ビデオ」、
所蔵館「(03)人環総人」、
配置場所「(03/LB108)1F視聴覚室」

と指定し、一覧表示する。

(著者名順に並べ替えると概ねシリーズや監督ごとにまとまり、出版年を降順で並べ替えると新しいものから順に並びます。)

パズルを研究する旅

東田 大志

HIGASHIDA Hiroshi

二条駅の近くに、全国でも珍しいパズルショップがあります。店主は日本有数のパズルコレクターで、ミュージアムも兼ねた店内には、1万種類を超えるであろうパズルの数々が、所狭しと並んでいます。前々から気になっていたことを店主に質問してみると、笑いながら返事を返してくれました。

「ここにあるパズル、全部解けるんですか?」

「もちろん、どうがんばっても全部は解けません」

パズルの楽しみ方は人それぞれです。大多数の人は、パズルを「解く」ことだけで満足します。19世紀のタングラムや15パズルに始まり、20世紀のジグソーパズル、クロスワードパズル、ルービックキューブ、21世紀の数独に至るまで、時折引き起こされる世界的パズルブームは、世界のパズル人口を急速に増やしました。そんな中でパズルにはまった人の一部は、パズルを解くだけでは飽き足らなくなって、パズルを「作る」人となります。パズル作家を本業として食べていっている人も中にはいますが、単なる趣味でパズルを作っている人も、世の中には相当数いるようです。さらに、もっとパズルの魅力に取りつかれた人は、二条のパズルショップの店主のように、パズルを「集める」ことに精力を注ぎはじめます。パズルを集めるにはお金もかかりますから、パズルを「作る」人に比べると数は少ないのですが、それでも世界中にパズルコレクターは存在しています。そして、これら「解く」「作る」「集める」の3要素をどれもうまくこなす人が、「立派なパズル家」だと言われています。

「さて、では自分はいったい何だろう?」

時々、ふと自分を振り返って考える時があります。もちろんわたしも、世間一般の人に比べればパズルを解けますし、パズル制作にもそれなりに自信がありますし、家にはパズルがたまって置き場に苦勞するほどです。けれども、世界にはわたしなんかより解くのがもっと早い人

がいますし、プロのパズル作家として1日に何問も素晴らしい問題を量産している人がいますし、二条のパズルショップの店主のように膨大なコレクションを所有している人がいます。わたしは、3拍子揃っているという意味での「立派なパズル家」ではとてもありません。では、自分はいったい……?

わたしがパズルと最初に出会ったのは、小学校2年生の時に母に買ってもらった論理パズルの本でした。それは、ヒントをもとに様々な事柄を推理していくもので、探偵になったような新鮮な感覚をもたらしてくれました。パズルの作り方を覚え、次から次へと雑誌に投稿していた中学高校時代を経て京大に入ると、いつしかわたしはパズルを「研究する」道を選んでいました。きっと、あの時パズルの本をわたしに買い与えた母も、予想だにしない道だったに違いありません。

パズルを「研究する」こと。これは、立派なパズル家の要素の中には、通常入りません。というのも、これまでパズルの「研究者」を自称する人は、ほとんどいなかったのですから。裏を返せばこれは、いわゆる「立派なパズル家」が、パズルについてきちんと考えてこなかったということなのかもしれません。

パズルの歴史は非常に長く、古代エジプトや古代ギリシャにすでにその端緒が見られます。単なる遊びのように見えて、実は人類の歴史はパズルとともにあったと言っても過言ではないほどです。にもかかわらず、パズルの研究はまだ始まったばかり。多くの人をとりこにするパズルの魅力とその存在意義はどこにあるのか、これから一生をかけて考えていかなければならないテーマはたくさんあります。山のようにパズルコレクションを集める代わりに、そんな山のようなテーマに思考をめぐらせることが、「立派なパズル家」ではないわたしの使命なのでしょう。

(大学院人間・環境学研究科 博士後期課程)

(作成：東田 大志, P.13参照)

カタカナ語 — 日本語 対応パズル

遊び方

- ① 空欄に文字を補って、線でつながれた左側のカタカナ語と右側の日本語が、ほぼ同じ意味になるようにします。
- ② 左側のカタカナ語の空欄にはリストから、右側の日本語の空欄には表から、それぞれ1マスに1字ずつ選んで補います。
- ③ リスト・表にあるものは、すべて一回ずつ使います。

	ク	タ		—		く	
--	---	---	--	---	--	---	--

マ			ー	—		ゆ		し
---	--	--	---	---	--	---	--	---

レ			ャ		—	こ	う	
---	--	--	---	--	---	---	---	--

	イ		ラ		ー	—	と		よ		ん
--	---	--	---	--	---	---	---	--	---	--	---

	カ		ミ	ツ		—		く		ん		き
--	---	--	---	---	--	---	--	---	--	---	--	---

プ		フ	エ	ツ			—		よ		じ	ゆ
---	--	---	---	---	--	--	---	--	---	--	---	---

リスト

ア	ク	ク	サ
ス	タ	チ	デ
ド	ブ	ラ	リ
ロ	ー	ー	ー

表

う	う	か	が
き	ぎ	し	し
し	て	は	も

(解答はP.18)

教員及び関係者寄贈図書

(2010年11月1日～2011年10月31日) ※敬称略・五十音順

寄贈者名	書 誌	配置場所	請求記号
阿辻 哲次 [4冊]	戦後日本漢字史 / 阿辻哲次著. - 新潮社, 2010.11. - (新潮選書).	1F 教員図書	811.9[S]2
	国語に関する世論調査 / 文化庁文化語語課 - 文化庁文化語語課, 1995. - (世論調査報告書). 平成19年度 平成20年3月調査.	B2 書庫	810.9[K]3
稲垣 直樹	「星の王子さま」物語 / 稲垣直樹著. - 平凡社, 2011.5. - (平凡社新書; 584).	1F 教員図書	950.2[H]10
大倉 得史	「語り合い」のアイデンティティ心理学 / 大倉得史著. - 京都大学学術出版会, 2011. 6. - (プリミエ・コレクション; 3).	1F 教員図書	141.9[K]5
岡田 温司 [5冊]	「聖書」と「神話」の象徴図鑑: オールカラー / 岡田温司監修. - ナツメ社, 2011.11.	1F 教員図書	723[S]10
	特集ネゴシエーションとしてのアート = Art as negotiation / 表象文化学会. - 表象文化学会, 2011.3. - (表象; 05(2011)).	1F 和書	051[H]2[0]5
岡田 敬司	自律者の育成は可能か: 「世界の立ち上がり」の理論 / 岡田敬司著. - ミネルヴァ書房, 2011.7.	1F 教員図書	371[J]4
奥田 敏広	ワーグナーと恋する聖女たち: 中世伝説と現代演出の共演 / 奥田敏広著. - 松籟社, 2011.3.	1F 教員図書	762.3[W]5
小倉 紀蔵	ハイブリッド化する日韓 / 小倉紀蔵著. - NTT出版, 2010.11. - (真横から見る現代; 1).	1F 教員図書	319.1[H]8
	創造する東アジア: 文明・文化・ニヒリズム / 小倉紀蔵著. - 春秋社, 2011.6.	1F 教員図書	120[S]1
河崎 靖 [3冊]	ドイツ語で読む『聖書』: ルター、ボンヘッファー等のドイツ語に学ぶ / 河崎靖著. - 現代書館, 2011.9.	1F 教員図書	847.5[D]5
	オランダ語学への誘い / 河崎靖著. - 大学書林, 2011.8.	1F 教員図書	849.3[O]12
佐伯 啓思	危機の思想 / 西部邁[ほか]編著. - NTT出版, 2011.8.	1F 教員図書	304[K]45
篠原 資明 [5冊]	物語における読者 / ウンベルト・エーコ著; 篠原資明訳. - 新版. - 青土社, 2011.3.	1F 教員図書	801[M]7
	まぶさび = Mabusabi / 篠原資明編集. - [篠原資明], 2011.3.	1F 教員図書	701[M]1
高谷 修 [3冊]	英文学評論 / 京都大学大学院人間・環境学研究科英語部会 [編], 81(2009/02)-83(2011/2)	B2 書庫	
田地野 彰	「意味順」英作文のすすめ / 田地野彰著. - 岩波書店, 2011.3. - (岩波ジュニア新書; 676).	1F 教員図書	836[T]1
田中 雅一	Problematic/問題系 / 田中雅一, 船山徹編. - 京都大学人文科学研究所, 2011.3. - (コンタクト・ゾーンの人文学 = Contact zone; 1).	1F 和書	389[K]28[1]
	Material culture/物質文化 / 田中雅一, 稲葉穂編. - 京都大学人文科学研究所, 2011.3. - (コンタクト・ゾーンの人文学 = Contact zone; 2).	1F 和書	389[K]28[2]
戸田 剛文	世界について / 戸田剛文著. - 岩波書店, 2011.2. - (岩波ジュニア新書; 675).	1F 教員図書	113[S]1
中西 輝政 [9冊]	情報亡国の危機: インテリジェンスリテラシーのすすめ / 中西輝政著. - 東洋経済新報社, 2010.10.	1F 教員図書	391.6[J]2
	強い日本をめざす道: 世界の一極として立て / 中西輝政著. - PHP研究所, 2011.2.	1F 教員図書	304[T]18
西山 教行	複言語・複文化主義とは何か: ヨーロッパの理念・状況から日本における受容・文脈化へ / 細川英雄, 西山教行編. - くろしお出版, 2010.11. - (リテラシー叢書; 1).	1F 教員図書	802[F]1
廣野由美子	一人称小説とは何か: 異界の「私」の物語 / 廣野由美子著. - ミネルヴァ書房, 2011.8. - (MINERVA歴史・文化ライブラリー; 19).	1F 教員図書	901.3[T]2
松浦 茂 [3冊]	アジア史学論集 / 京都大学大学院人間・環境学研究科松浦茂研究室 [編], vol.4(2011)	1F 雑誌	P[A]
	内陸アジア史研究 / 内陸アジア史学会, 25(2010)-26(2011)	B2 書庫	
松下 和夫 [4冊]	地球白書 / レスター・ブラウン編著; エコ・フォーラム21世紀日本語版監修. - 家の光協会, 2010.11	1F 教員図書	519.8[C]15
	生存の条件: 生命力溢れる地球の回復 / 地球環境問題を考える懇談会 [編]. - 旭硝子財団, 2010.8.	1F 和書	519[S]40
松田 清	衆芳: 小野蘭山没後二百年記念事業報告書2010 = Shūhō: report of Ono Ranzan bicentennial commemoration activities 2010. - 小野蘭山没後二百年記念事業会, 2010.12.	1F 和書	499.9[S]3
道坂 昭廣	正倉院蔵《王勃詩序》校勘 = Textual criticism of the prefaces of poems by Wang Bo in Shosoin treasure house / 道坂昭廣著. - 香港大學饒宗頤學術館, c2011. - (學術論文/報告系列 = Occasional paper; No.27).	1F 教員図書	921.4[S]55
元木 泰雄	河内源氏: 頼朝を生んだ武士本流 / 元木泰雄著. - 中央公論新社, 2011.9. - (中公新書; 2127).	1F 教員図書	210.4[K]57
山口 良平	ベーシック有機化学 / 山口良平, 山本行男, 田村類共著. - 第2版. - 化学同人, 2010.11.	1F 教員図書	437[B]2
山田 孝子 [16冊]	Continuity, symbiosis, and mind in traditional cultures of modern societies / edited by Takako Yamada and Takashi Irimoto. - Hokkaido University Press, c2011.	1F 教員図書	389[C]18
	北方学会報 = Northern Studies Association bulletin / 北方学会 [編], 1号(1992)-15号(2011)	B2 書庫	
Becker, Carl B.	Who's who in the world, 20(2003)	南棟1 書庫	P[W]
Jourdan, Romain (大学院生)	Un an et demi / Un an et demi, suite / par Nakae Chōmin; textes traduits du japonais, présentés et annotés par Eddy Dufourmont, Romain Jourdan et Christine Lévy. - : pbk. - Belles Lettres, 2011. - (Collection Japon; 13. sér. Non fiction).	1F 教員および関係者図書	304[N]1

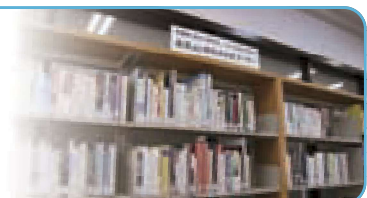
※3冊以上ご寄贈の場合、2冊まで掲載させていただきますのでご了承ください。

教員及び関係者図書コーナー(1F)

本研究科教員・関係者の著書を配架しています。

(KULINEの配置場所: 1F 教員図書)

上梓されましたときはご惠贈くださいますようお願いいたします。



近世近代イギリス新聞アーカイブ “British Newspapers 1600-1900”

データベース“British Newspapers 1600-1900”は、人間・環境学研究科と人文科学研究所の推薦により、平成23年度大型コレクションとして導入されました。

British Newspapers 1600-1900 (Gale社)では、17世紀の植民地政策開始から19世紀ヴィクトリア朝の時代まで約300年にわたってイギリス国内(一部アメリカ・オランダ・フランス等を含む)で発行された数々の新聞(約1,300誌)のフルテキストを見ることができます。

The screenshot displays the Gale database interface for '19TH CENTURY BRITISH LIBRARY NEWSPAPERS'. It shows a search bar with the keyword 'Bengene Doreau' entered. Below the search bar, there are options to search by 'Article' or 'Page'. The search results show a list of newspapers, with 'The Standard' selected. The interface also displays a preview of the newspaper page, showing the title 'THE COURT OF DIRECTORS OF THE RYALL'S PORTRAITS OF EMINENT' and the date 'Thursday, October 28, 1841'.

- ① キーワードや新聞名で検索できます
- ② 「Article」(記事ごと)や「Page」(ページごと)で記事イメージを表示することができます
- ③ 記事イメージ中の検索語がハイライトされます

ご利用はデータベースリストから

図書館機構ホームページ ▶ 左メニュー[論文を探す] ▶ データベース ▶ B

<http://edb.kulib.kyoto-u.ac.jp/gakunaidb.html>

「こうすればいい」が分かる!

Jinkan-Soujin Library

Tips

図書館利用を支援するため、このたび人環・総人図書館では利用のヒント・コツをまとめた『Tips』を作成しました。館内で掲示・配布しています。貸出冊数・期間、本の探し方や予約・更新など、困った時に「こうすればいい」方法が分かります。順次新しいテーマを作成していますので、来館の折にはぜひ手にとって見てください。

No.1

KULINE検索結果をメモする

所蔵館が「人環総人」の場合

- ① 探している資料の情報を入力し「京大内を検索」
- ② タイトル、配置場所、請求記号、資料IDをメモする(下図参照)
- ③ 資料は請求記号の順に並んでいるので、メモを持って探しに行く

数字文化の歴史と教育

■タイトル

配置場所
1F 和書■配置場所
資料が置いてある場所請求記号
410.2||S||14■請求記号
資料の場所を特定する記号
(カーソルを合わせると背表紙のラベルが表示されます)資料ID
191 01 26320■資料ID
資料に貼ってある
バーコードラベルの番号

* 配置場所について

- ・「B1 書庫」「B2 書庫」「南棟1～6 書庫」は、カウンターで利用手続きをしてください。
- ・「2F 貴重書室」「2F 地図室」は、事前申込みが必要です。
- ・「研究室」は、カウンターまでお尋ねください。

資料の返却期限を確認する

MyKULINEの使い方

- ① ECS-ID(a0*****)とパスワードを入力し、MyKULINEにログイン
- ② 利用状況から「貸出状況」をひらく
- ③ 借りている資料名と返却期限日を確認する
- ④ ログアウトして画面を閉じる



* キャンパス間返送サービスについて

- ・ 人環・総人図書館で借りた図書は、宇治や桂など遠隔地の図書館・室でも返すことができます。
- ・ 吉田キャンパス内の他の図書館・室では返却できませんのでご注意ください。

P.14のパズルの解答

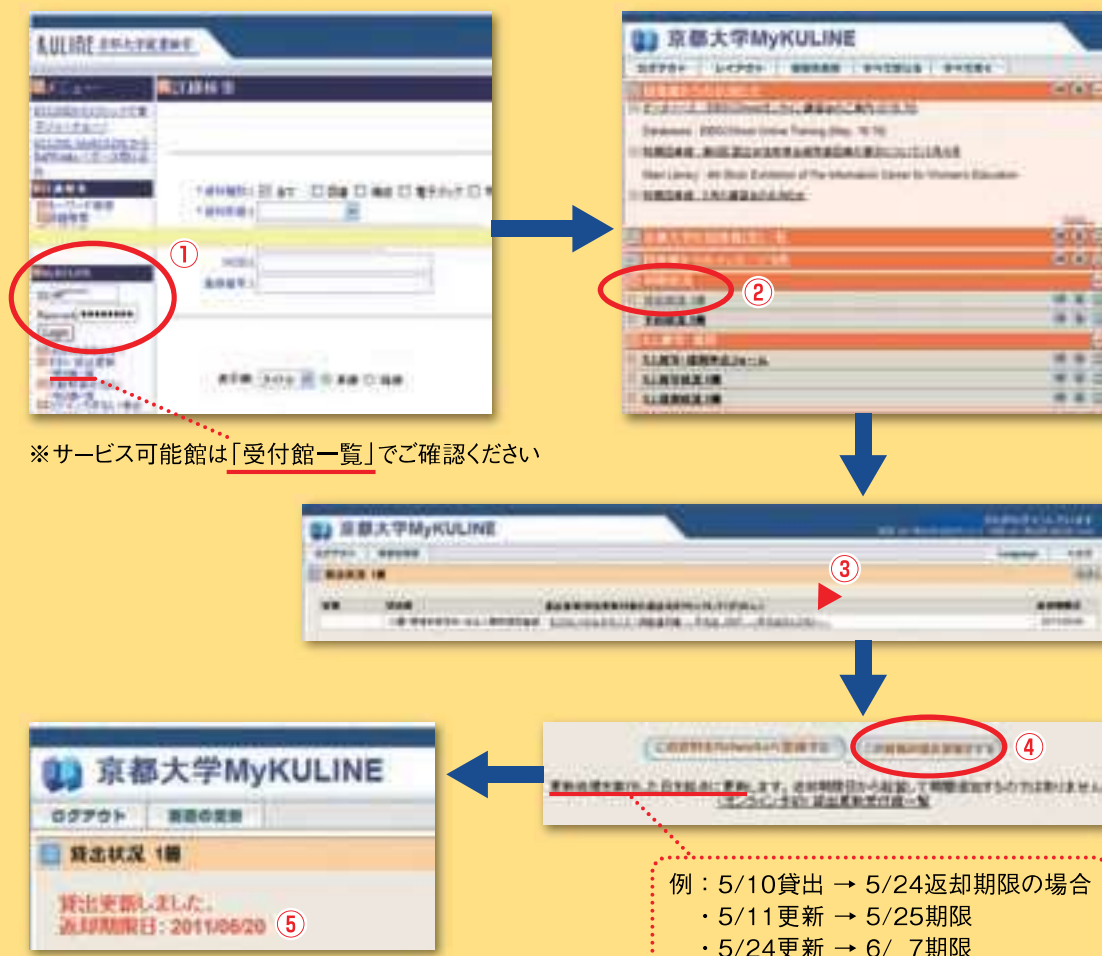
ドクター	はくし
マスター	しゅうし
レクチャー	こうぎ
ライブラリー	としょかん
アカデミック	がくもんてき
プロフェッサー	きょうじゅ

No.3

貸出期間を延長する

MyKULINEで更新手続きをする場合

- ① ECS-ID(a0*****)とパスワードを入力し、MyKULINEにログイン
- ② 利用状況から「貸出状況」をひらく
- ③ 借りている資料名と返却期限日・予約の有無を確認する
- ④ 期間を延長したい資料名をクリックし、貸出更新をする
- ⑤ 申請後、更新できたか期限を確認し、ログアウトして画面を閉じる



* 更新についての注意

- ・ 更新ができるのは一度だけ、予約の入っていない図書のみです。
- ・ 更新ができないのは…雑誌、春季・夏季・冬季特別貸出、延滞資料がある場合

「Tipsに書いてある通りに棚へ探しに行ってみたけど見つからない…」
 「MyKULINEの操作がうまくいかない…」
 など、ご不明な点があればいつでも人環・総人図書館の1Fにあるカウンターへお尋ねください!

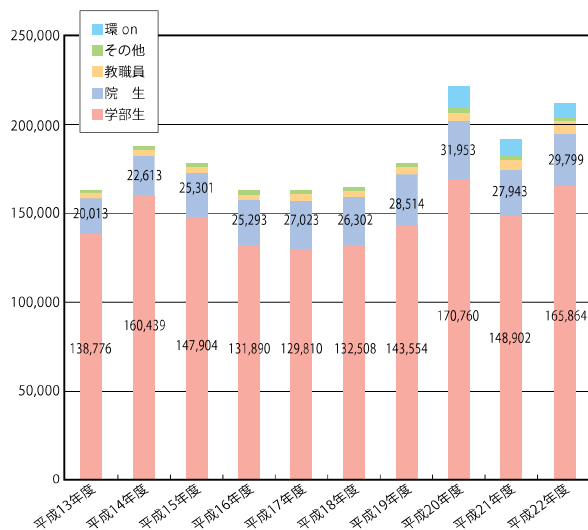
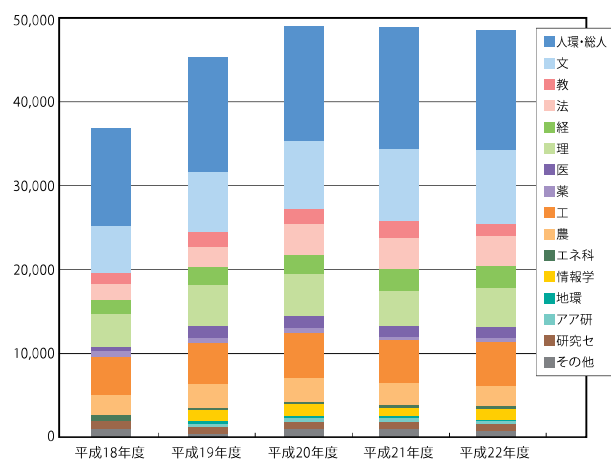
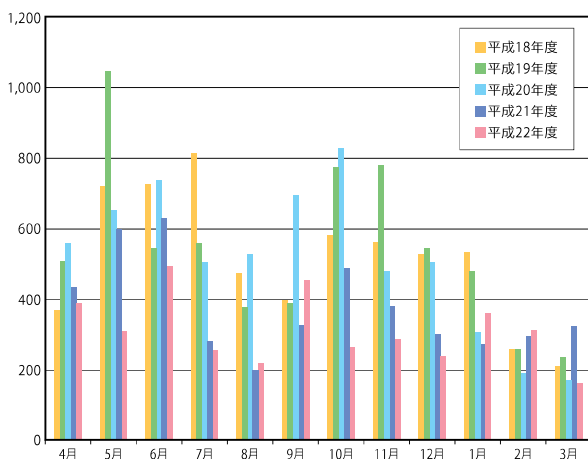
図書館統計

蔵書冊数 (平成23年3月末現在)	利用対象者数 (平成23年5月1日現在)	
574,939冊 (和書) 307,442冊 (洋書) 267,497冊	全学共通教育学生(1・2回生)	5,968人
	総合人間学部学生	575人
	人間環境学研究科学生	716人
	教職員	260人

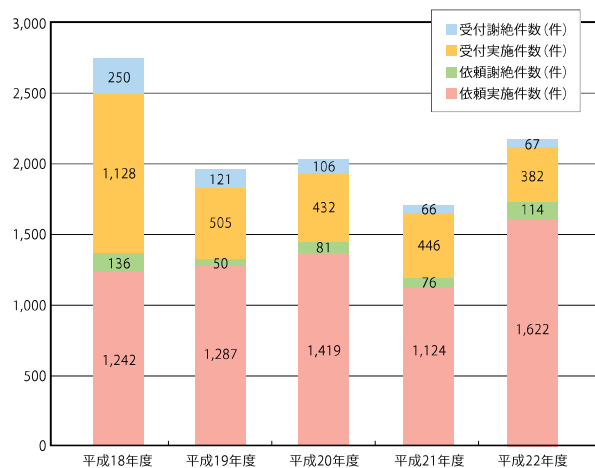
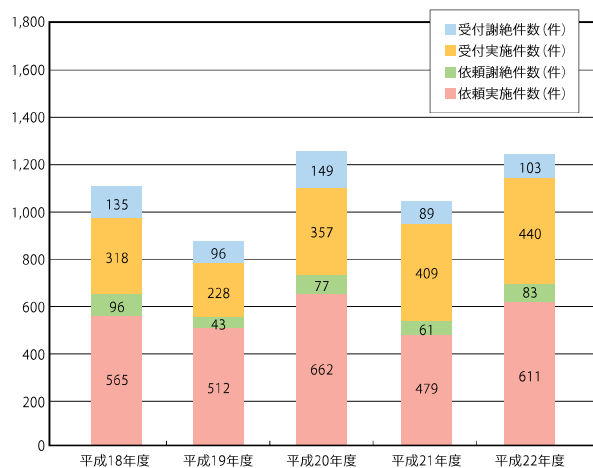
平成22(2010)年度 入館・貸出

	入館者数	貸出冊数
学部生	165,864人	42,321冊 (55.3%)
院 生	29,799人	27,274冊 (35.6%)
教職員	5,424人	5,902冊 (7.7%)
その他	2,865人	1,085冊 (1.4%)
計	203,952人	76,582冊* (100%)

	貸出人数	貸出冊数 (合計*に対する割合)
学部生のうち全学共通教育学生(1・2回生)	18,121人	25,933冊 (34%)

入館者数の推移
(平成13年度～平成22年度)部局別貸出人数の推移
(平成18年度～平成22年度)MAGAZINEPLUS検索回数
(平成18年度～平成22年度)

* 人環・総人図書館が契約している雑誌記事索引を中心とする日本語論文の文献データベース

文献複写処理件数の推移
(平成18年度～平成22年度)現物貸借処理件数の推移
(平成18年度～平成22年度)

貸出回数ランキング

期間：2010年10月01日～2011年09月30日

順位	貸出回数	簡略書誌情報
1	1152	地球の歩き方 / 地球の歩き方編集室著作編集. -- ダイアモンド・ビッグ社.
2	55	アトキンス物理化学 / P.W.Atkins著 ; 千原秀昭, 中村亘男訳. -- 上, 下. -- 第6版. -- 東京化学同人, 2001.
3	54	TOEICテスト新公式問題集 / Educational Testing Service著 ; 国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC運営委員会編. -- [Vol. 1] - Vol. 4. -- 国際ビジネスコミュニケーション協会TOEIC運営委員会, 2005.
4	51	有機化学 / John McMurry著 ; 伊東椒 [ほか] 訳. -- 上, 中, 下. -- 第7版. -- 東京化学同人, 2009.
5	50	アトキンス物理化学 / Peter Atkins, Julio de Paula著 ; 千原秀昭, 中村亘男訳. -- 上, 下. -- 第8版. -- 東京化学同人, 2009.
6	47	上撰の旅. -- 1. 札幌・道東・道北 - 33. 沖縄. -- 昭文社, 1999-2001.
7	42	西田幾多郎全集 / 西田幾多郎著 ; 竹田篤司 [ほか] 編集. -- 第1巻 - 第24巻. -- 岩波書店, 2002.
8	41	新TOEICテストスーパートレーニング / 木村哲也, クリストファー・ベルトン, 水嶋いづみ著. -- 文法・語彙問題編 - 実戦活用例文555. -- 研究社, 2007.
9	40	ラヴクラフト全集 / H.P.ラヴクラフト著 ; 大瀧啓裕[ほか]訳. -- 1 - 別巻下. -- 東京創元社, 1974. -- (創元推理文庫 ; 523-1-[9]).
10	39	漱石全集 / 夏目金之助著. -- 第1巻 - 補遺. -- 岩波書店, 1993.
11	38	多様体の基礎 / 松本幸夫著. -- 東京大学出版会, 1988. -- (基礎数学 ; 5).
12	36	1Q84 (ichi-kew-hachi-yon) : a novel / 村上春樹著. -- book 1, book 2, book 3. -- 新潮社, 2009.
13	34	TOEICテスト新・最強トリプル模試 : New Version対応の模試を3回分収録 / 中村紳一郎 [ほか] 著. -- [1], 2, 3 : 解答・解説編. -- ジャパンタイムズ, 2006.
13	34	ねじまき鳥クロニクル / 村上春樹著. -- 第1部 : 泥棒かささぎ編, 第2部 : 予言する鳥編, 第3部 : 鳥刺し男編. -- 新潮社, 1997. -- (新潮文庫 ; む-5-11～む-5-13).
14	33	電磁気学 / ファインマン, レイトン, サンズ [著] ; 宮島龍興訳. -- : 新装. -- 岩波書店, 1986. -- (ファインマン物理学 / ファインマン, レイトン, サンズ [著] ; 3).
14	33	解析入門 / 松坂和夫著. -- 1 - 6. -- 岩波書店, 1997.
15	32	微分方程式の基礎 / 笠原晁司著. -- 朝倉書店, 1982. -- (数理科学ライブラリー ; 5).
16	31	解析入門 / 杉浦光夫著. -- 1, 2. -- 東京大学出版会, 1980. -- (基礎数学 ; 2-3).
17	29	ハリー・ポッターと死の秘宝 / J.K.ローリング作 ; 松岡佑子訳. -- : セット, 上, 下. -- 静山社, 2008.
18	27	日本誌 : 日本の歴史と紀行 / エンゲルベルト・ケンペル著 ; 今井正編訳. -- 第1分冊 - 第7分冊. -- [新版] 改訂・増補. -- 霞ヶ関出版, 2001.7. -- (古典叢書 ; 1-7).

●人環・総人図書館物語



本誌名『かりん』は、図書館前の樹木、カリンに由来します。

【表紙】 図版『Imperii Sinarum : nova descriptio』 当館蔵 <292.2||1>

京都大学人間・環境学研究科総合人間学部図書館 (人環・総人図書館)

Library of the Graduate School of Human and Environmental Studies and
the Faculty of Integrated Human Studies (Jinkan-Soujin Library) , Kyoto University



人間・環境学研究科総合人間学部図書館

開館時間 月-金 / 9:00-20:00
土 / 10:00-15:00



<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/heslib/>



環on (人間・環境学研究科棟 1階)

開室時間 月-金 / 9:00-17:00



南棟1 書庫



南棟5 南棟4 南棟3
南棟6 南棟1 南棟2

吉田南総合館 地階

南棟1 書庫	12,18号室	利用時間 月-金 / 9:00-18:45 入庫手続き要
南棟2 書庫	24号室	
南棟3 書庫	26-2号室	
南棟4 書庫	21号室	
南棟5 書庫	11号室	
南棟6 書庫	61号室	



発行 2011年12月1日 (年1回)

編集・発行 京都大学人間・環境学研究科総合人間学部図書館
〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町
TEL: 075-753-6524, 6525
FAX: 075-753-6896
E-mail: eturan61@mail.adm.kyoto-u.ac.jp

かりん：京都大学人間・環境学研究科
総合人間学部図書館報 第4号